

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	乳腺・内分泌外科 3週毎 TRA + DTX療法		臨床区分	抗癌剤適応分類	登録日	2016年11月9日	
疾患名	乳癌		☒ 日常診療 ☐ 単施設自主研究 ☐ 他施設自主研究 ☐ 市販後臨床研究 ☐ 治験	☒ 進行・再発化学療法 ☐ 術後化学療法 ☐ 術前化学療法 ☐ 局所療法 ☐ その他	1クール期間	21日	
診療科名	乳腺・内分泌外科				実施回数	/回	
登録医師名	高橋 寛敏						

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン		●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	血管確保用
2	グラニセトロン点滴静注液3mgバック デキサート注射液 6.6mg	1 2	袋 瓶	点滴静注	側管	30min	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	5%糖液 ドセタキセル点滴静注液	500 75	mL mg/m2	点滴静注	側管	90min	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4	生理食塩液 トラスツズマブBS点滴静注用	250 8	mL mg/kg	点滴静注	側管	90min	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	初回投与時のみ8mg/kg 2回目以降6mg/kg 初回投与の忍容性があれば、投与時間30minまで短縮可能
		2回目以降：6	mg/kg														
5																	

備考欄

※JBCRG M05（PRECIOUS）試験を行う場合
★ハーセプチン：何らかの理由により、予定された投与が遅れた場合、前回投与日から6週間未満のときには、維持投与量 6 mg/kg を投与する。前回投与日から6週間以上のときには、初回投与量の8 mg/kg で投与を行い、以降は維持投与量 6 mg/kg を3週間隔で投与する。（添付文書と異なる。）

減量・中止基準

※JBCRG M05（PRECIOUS）試験を行う場合は、臨床研究実施計画書に沿って減量・中止を行うこと。

文献